



大中だより

八丈町立大賀郷中学校

令和2年7月21日

＜教育目標＞

- ・進んで学習する人
- ・礼儀を大切にする人
- ・心身ともに健康な人

「7月20日～何か手伝えることはありますか？」

校長 松岡 健

「何か手伝えることはありますか？」は、私が好きな言葉の一つです。日常的にこの言葉は、よく使用されることが多いように思います。好きになった理由は、ある大きな勘違いと難病を患う生徒とのやりとりがあったからです。

ある日、幼子をベビーカーに乗せていた母親が電車に乗り込んできました。電車内が混雑していたことと、母親が義足のように見受けたので、同じ駅で降りる際「大丈夫ですか？」と声をかけると、「声かけないで！」という顔をされました。次の日、バスで年配のご婦人と遭遇しました。杖をついていたことと、降車の際、段差で苦勞しているように見受けたので、今度は声をかけずに腕を持ちました。すると、ご婦人はバランスを崩し、膝をついてしまいました。「余計なことしないで！」という顔をされました。複雑な気持ちになる出来事が2日連続で起きました。



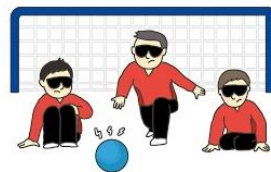
その次の日、学校に行ってこの話を生徒にしました。道徳の授業だった記憶があります。すると、当時担任していたクラスの生徒がこう言いました。「先生、僕たち身体の不自由な人間は、できることを自分でやりたいと思っているんだ。優しさや思いやりから出たのかもしれないけれど、正直それはお節介です。」車いすで生活する生徒の声でした。「先生、そういうときには、何か手伝えることはありますか？って聞いたらいいよ。」と続けました。その声に耳を傾ける他の生徒も納得した様子で、教室空間にステキな空気が流れました。当時は教師が一方的に話す道徳の授業だったと反省するところですが、生徒の何気ない意見を拾い上げるきっかけになりました。それ以降、日常生活でも、似たような場面があると「何か手伝えることはありますか？」とか「お手伝いしましょうか？」声をかけるようにしました。

「大丈夫ですよ。お気になさらず。」ということもあるし、「ありがとう。このカバン持ってくれると助かるな。」などと不思議なぐらい、うまくいくことばかりでした。この生徒は難病が回復せず、若くしてこの世を去りました。数十年前の7月20日のことです。1学期の終わり、7月20日になるとこのことを思い出します。



(この話は7月13日の全校朝礼で一部、話をさせてもらいました。)

7月20日。例年であれば、運動部の内地遠征への出発、1学期の終業式、生徒にとっては、通知表を担任から受け取るという夏休みの入口になる日です。今年の7月23日にはオリンピックの開会式、8月25日にはパラリンピックの開会式があり、世界中からトップアスリートが日本に集結し、レベルの高いパフォーマンスを



観られたはずでした。本校では、オリンピック・パラリンピックのアワード校としての指定を受け、「障害者理解」を最優先に、アスリートを招聘したり、カリキュラムを工夫したりして、体力向上を含めての地域拠点校を目指したく考えていました。オリンピック、パラリンピック教育は、自己を確立しつつ、他者を受容し、多様な価値観をもつ人々と協力・協働しながら課題を解決していく力を育成することを目標としています。これらの育成をはじめ、いろいろなことが停滞してしまった1学期でしたが、ここが踏ん張りどころです。そしてこれからは、今まで以上に「新しい生活様式」がベースになっての活動が多くなります。だからこそ「何か手伝えることありますか？」に代表されるようなステキな、温かみのある言葉が聞ける大賀郷中学校でありたいと思っています。少し短い夏休みを経て、9月以降、運動会、陸上記録会、音楽会、そして修学旅行の予定です。大賀郷中学校への変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。次のスタートは、8月24日です。

4年ぶりに復帰 佐々木 究 主任教諭のあいさつ②

前回に引き続き、ジャカルタ生活を紹介します。南半球に位置しており、水の流れの渦は日本と逆方向。冬の一時期を除いて北から日が差します。年に2回、影がなくなる日があります。究極の影踏みができます。インドネシアには敬虔なイスラム教徒が多く、1日5回のお祈りの時間があります。まず、朝4時には街中でお祈りの放送が大音響で流れます。赴任した当初は驚いて飛び起きたものですが、不思議で1週間もすると慣れます。国語はインドネシア語です。300以上の民族があり、家庭ではジャワ語やバリ語などが話されていますが、全ての国民がインドネシア語を話せます。一方、国際空港でも売店では驚くほど英語が通じません。欧米系の方々もインドネシア語を駆使している姿が印象的でした。貧富の差が大きく、超大富豪も、路上で駐車場管理をして約20円の手数料を得て生計を立てる人もいます。経済面では発展途上の国ですが、キャッシュレス決済や脱プラスチック活動など日本よりも先進的な面があります。これから発展をしていくインドネシアに御注目ください。



スクールカウンセラー 蓮池 幸一先生のあいさつ

スクールカウンセラーの蓮池 幸一です。今年度も大賀郷中学校と大賀郷小学校に勤務しています。大賀郷中学校には、毎週水曜日に勤務しています。保護者の皆様もスクールカウンセラーをご利用いただけます。お子様のことで気になることや困ったことがありましたら、ご遠慮なくお話にいらしてください。心理学の考え方からご助言をさせていただきます。ご利用の際は、副校長先生にご連絡ください。現在、全校生徒の皆さんと面談をさせていただいています。よろしくお願いいたします。



行事・授業から



◆ブログ「大中日記」毎日更新しています。日々のタイムリーな話題を載せています。ぜひご覧ください。

◇消防訓練 7月7日(火)

火災を想定した避難のしかたや消火器の使い方を八丈町消防本部の方々に学びました。本物の消火器を使うと真っ白になって視界がなくなることがよく分かりました。この後、先生方は消火栓を使つての放水訓練を行いました。



◇進路説明会 7月10日(金)

自分の進路を決めるにあたり、広い視野に立って主体的に進路選択ができるようサポートしています。保護者と合同で進路説明会を行いました。



◇漢字コンテスト 7月20日(月)

読み50問、書き50問の計100問を出題し1問1点で100点の満点賞を目指します。98、99点は、努力賞となります。合格点に達するまで再テストを行います。



◇校庭整備 大中グリーンキーパーズ 7月11日(土) 8:00~8:30

6月より芝生管理事業(大中グリーンキーパーズ)を再開しています。今月も生徒30名、保護者18名、教員15名の協力をいただきました。人と人との距離をとり、短時間ですが大量に根付いているクローバーの除去作業を行いました。



スクールカウンセラー来校日

8月26日(水)
9月 2日(水)
9日(水)
16日(水)
23日(水)
30日(水)

相談をご希望の方は、副校長までご連絡下さい。



『校庭整備』

御協力をお願い

8月30日(日)

8:00~10:00

※雨天延期(9/6へ)

御寄附の報告

PTA会長様より

「マスク」をいただきました。

7月	20~22日	3年三者面談
	24日(祝)	1年親子レク(八重根)
	25日(土)	3年親子レク(底土)
	30日(木)	大掃除⑥
	31日(金)	1学期終業式 13:15~
8月	1日(土)	2年親子レク(南原)
	24~28日	授業登校日(*31日は休業日) SAC体力向上(25・27・28)
	30日(日)	校庭整備(8:00~10:00)
9月	1日(火)	始業式 運動会説明会
	2日(水)	3年第2回実力テスト
	9日(水)	運動会予行
	11日(金)	運動会準備
	13日(日)	第67回運動会
	14日(月)	振替休業日
	15日(火)	記録会挑戦日



◇PTA運営委員会から PTA定期総会

7月2日(木) 19:00~19:30

ミーティングルーム

雨模様の木曜の夜にもかかわらず、25名のPTA会員の御参加をいただきました。また、会長への委任状が81通集まり総会を開催することができました。昨年度の事業報告・会計報告、今年度会長・副会長・役員承認、今年度事業計画・予算の審議を行い、すべてが滞りなく承認されました。今年度もPTA活動に御協力よろしくお願い致します。

●P連理事会決定事項(7/10・7/15三根小)

- ・P連球技大会(ソフトボール・バレーボール・卓球)の中止、作品展、八丈島地域PTAの集いの中止。交流試合等他校との試合も行いません。単Pでの活動については、各校での判断とします。活動する場合、十分なコロナ対策をしたらうえで実施してください。

☆PTA運営委員会(7/17)よりお知らせ

(P連理事会の決定を受けて、今年度の大中小PTA活動について次のように決定しました。)

- ・学年レク(親子レク)は十分なコロナ感染症対策をとったうえで実施する。
- ・卓球(月曜)とバレーボール(水曜)の開放レクについては保留とし、当面行わない。
- ・運動会のPTA種目は行わない。・文化広報委員会の手作り教室は行わない。
- ・大中だよりの発行は予定どおり発行する。・校庭芝生管理事業は予定どおり行う。
- ・予算執行については委員会話し合い、役員会と協議して執行する。